

2014年9月25日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

世界に向けて日本のポップカルチャーの魅力を発信する メディア事業および EC 事業へ出資

株式会社海外需要開拓支援機構（以下、クールジャパン機構）（東京都港区、代表取締役社長：太田伸之）は、アニメやマンガなど日本のポップカルチャーを Facebook 上で外国人向けに情報発信し、それに連動した関連グッズの EC（電子商取引）サイトを運営する Tokyo Otaku Mode Inc.（以下、TOM）（米国デラウェア州/東京都港区、CEO:亀井智英）に対し、グローバル市場に向けた EC 事業の拡充に必要な成長資金として、今後3年間で最大15億円の投資枠を設定し、支援することを決定しました。

クールジャパン機構は、TOM がグローバル市場におけるプラットフォームとして、日本のポップカルチャーの情報発信や収益化のための中心的な役割を担うことにより、コンテンツ産業の海外での市場拡大と発展を支援するとともに、国内の若手クリエイターの育成を目指します。

昨今、アニメやマンガなどの日本のポップカルチャーに対する海外での人気が高まっています。一方、正規の著作物や関連グッズのライセンスを販売するコンテンツ産業は、複雑な権利関係や、言語対応、不十分な流通網・流通拠点、海賊版被害などが障壁となり、これまで内需が中心で、海外での市場拡大が課題となってきました。

TOM は、日本のポップカルチャーの魅力を外国人向けに発信する Facebook ページを立ち上げ、その後、それに連動してイラストやフィギュアなどの関連グッズを販売する EC サイトをオープンしました。TOM の Facebook ページは、日本のアニメやマンガ、ゲームなどの最新情報が英語で配信されているため、日本のポップカルチャー好きが集まる既存の有力な Facebook ページが次々に紹介するなど、設立から数ヶ月でファンを急激に増やし、現在までに世界で1,600万人以上がユーザ登録しています。

また、一般的に同分野の EC サイトでは、海外向けに販売が許諾されていないグッズの並行輸入品や偽物・模倣品の販売も少なくない中、TOM は著作権元から許諾を得た高品質な正規品のみの取り扱いをポリシーとし、その信頼性とクオリティの高さを強みとしてき

ました。経済産業省で実施する海賊版対策に協力し、正規版サイトへの誘導にも取り組んでいます。さらに、TOMのWebサイトでは、独自に選定した1,000人の「スペシャルクリエイター」のイラストなどの作品を発表する場を提供するとともに、スペシャルクリエイターのオリジナル作品を商品化して、TOMのECサイトで販売しており、まだ一般に認知されていないクリエイターの育成につなげる活動も行っています。

クールジャパン機構はTOMに対し、EC事業の拡充やブランド認知プロモーションに必要な成長資金として、今後3年間で最大15億円の投資枠を設定し、支援することを決定しました。

クールジャパン機構は、TOMがグローバル市場におけるプラットフォームとして、日本のポップカルチャーの情報発信や収益化のための中心的な役割を担うことにより、キャラクターなどの著作権者や出版社、グッズの製造業者や物流企業などがオールジャパンで協業して海外展開できる環境づくりを目指し、コンテンツ産業の海外での市場拡大と発展を支援します。

さらに、1,000人を上回る若手クリエイターの活躍の機会増加や、正規品の流通による海賊版対策、日本の地域産品や伝統工芸品と日本のポップカルチャーのコラボ商品などを同サイトで販売することによる地域活性化支援、日本のポップカルチャーに関心を持った訪日観光客の増加などの波及効果を見込んでいます。

[Tokyo Otaku Mode Inc.について]

設立	2012年4月（米国デラウェア州にて法人化）
事業内容	日本のポップカルチャー関連の海外向けメディア事業およびEC事業
東京オフィス	東京都港区北青山3-5-30
CEO	亀井 智英
ホームページ	http://otakumode.com/

[株式会社海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）について]

クールジャパン機構は、日本の魅力ある商品・サービスの海外需要開拓に関連する支援・促進を目指し、2013年11月、法律に基づき官民ファンドとして設立されました。「日本の魅力（クールジャパン）」を事業化し、海外需要の獲得につなげるため、「メディア・コンテンツ」、「食・サービス」、「ファッション・ライフスタイル」をはじめとする様々な分野でリスクマネーの供給を行ってまいります。

（ホームページ <http://www.cj-fund.co.jp/>）

本資料についてのお問合せ先：

クールジャパン機構（広報担当：湯下、奥山）TEL 03-6406-7500

(参考)

世界に向けて日本のポップカルチャーの魅力を発信する メディア事業およびEC事業へ出資

[プロジェクト・スキーム図]

